

2015年11月16日
第15058号

JTA、琉球銀行と協力し、新機材ボーイング737-800型機の クラスJ座席ヘッドレストカバーに紅型デザインを採用！！

日本トランスオーシャン航空(JTA、本社 那覇市、社長 丸川 潔)は、ボーイング737-400型機の後継機であるボーイング737-800型機のクラスJヘッドレストカバーデザインに、琉球銀行(琉球銀行、本社 那覇市、代表取締役頭取 金城 棟啓)が開催している「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」の入選作品から<第23回(平成26年)奨励賞「花だより」知念 美幸様>の作品を採用することを決定いたしました。

琉球銀行は、平成4年から沖縄の伝統工芸である紅型の振興と若手工芸家の育成ならびに紅型デザインの新しい領域を追求していくことを目的として本コンテストを毎年開催しています。

弊社もJALグループの基本サービスに加え、沖縄県内外のお客さまに機内で「沖縄らしさ」を感じていただきたいとの思いがあり、この企画が実現いたしました。

両社は地元沖縄の企業として、今後もこのような取り組みを通じ、互いに協力して、沖縄の伝統工芸である紅型の周知・浸透や振興の追求に積極的にチャレンジしてまいります。

●採用作品

りゅうぎん紅型コンテスト(公募展)入賞作品

<第23回(平成26年)奨励賞「花だより」知念美幸様>



以上